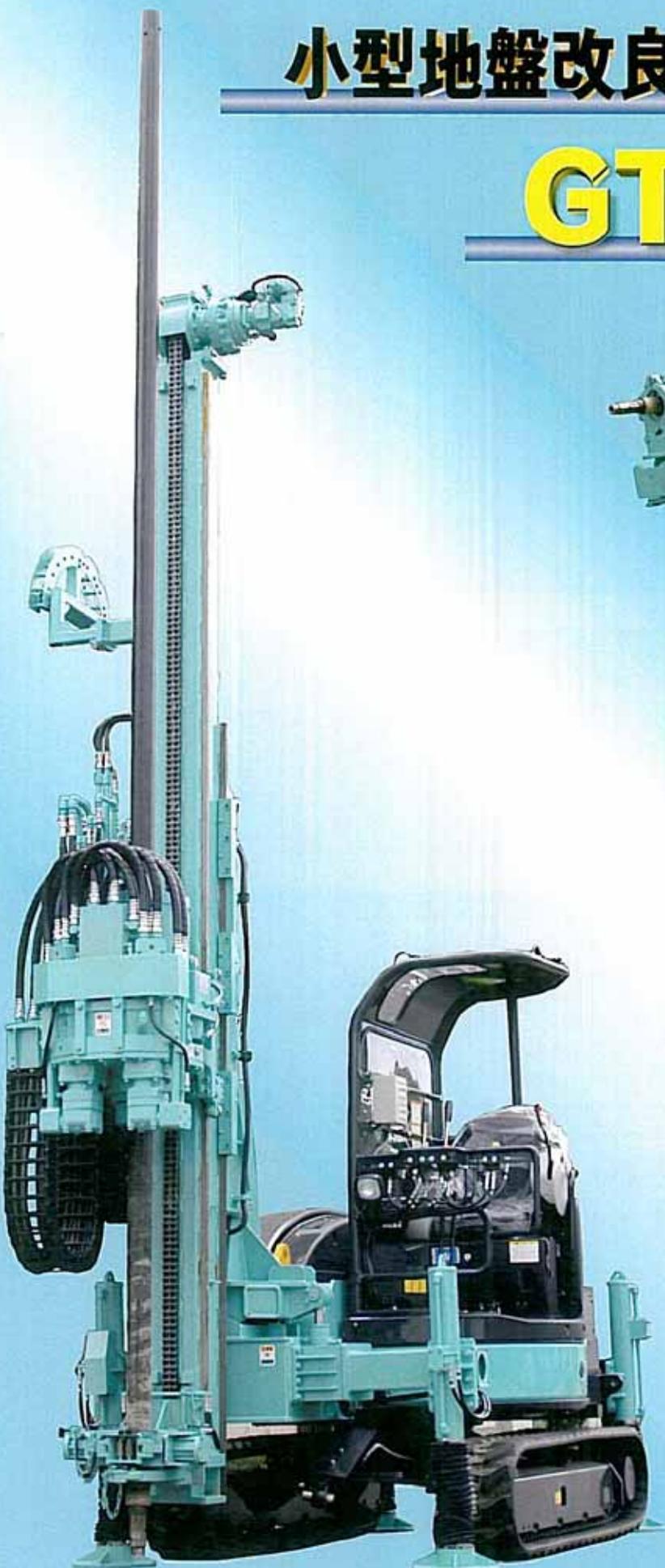


# 小型地盤改良機

# GT-1000S



- 小型ながらクラス最大の回転トルク (9,800N・m)
- クローラ全幅1,550mmとクラス最小
- 転倒角度10°以上に設計。安全を第一に考え、ハイスペックを実現



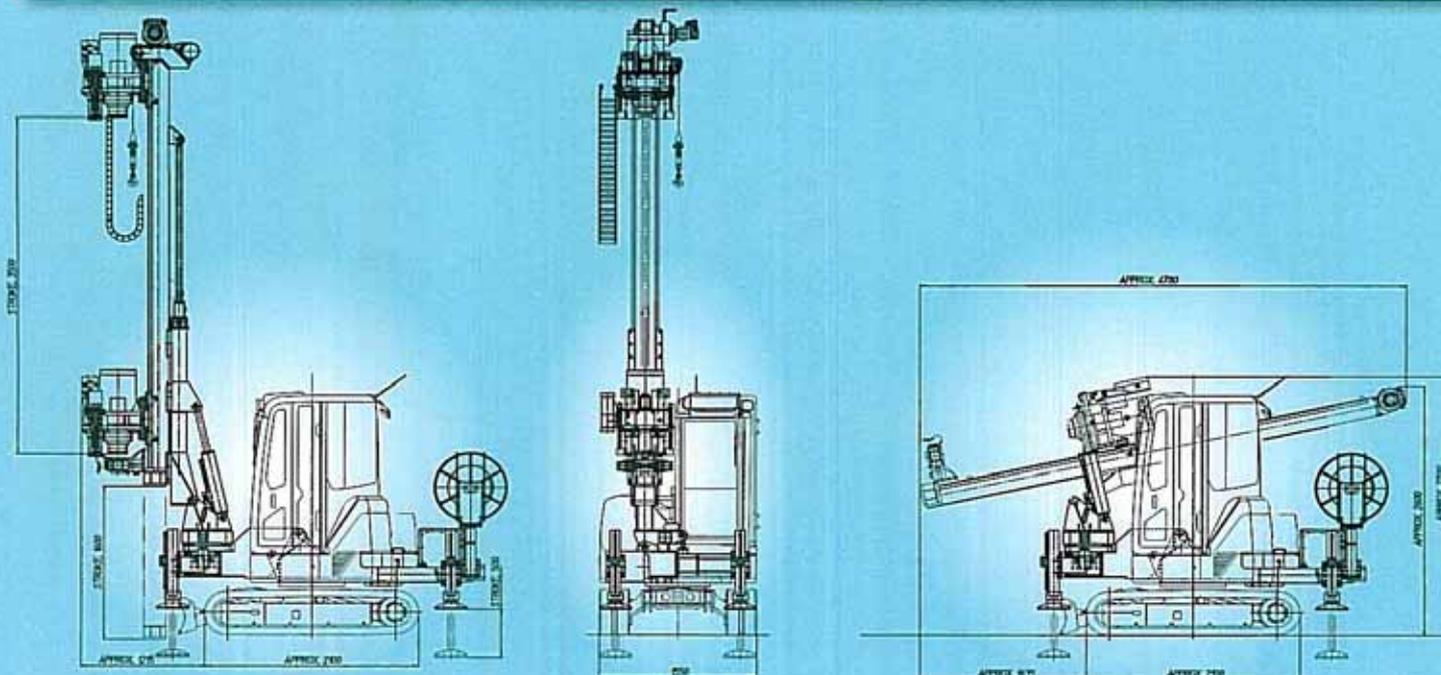
油圧ロッドホルダー



日本基礎地盤 株式会社



## GT-1000S型機 外観図



## GT-1000S型機の特長

- クラス最大の強力な回転トルク最大9,800N.m (1,000kgf-m)
- 回転数を3段変速で調整可能。最大回転数80min<sup>-1</sup>
- 本体総重量5.5トンと軽量、ベースマシンは0.09m<sup>3</sup>、車幅1,550mmを採用の為狭隘な場所でも施工可能。
- 安全を第一に考え、転倒角度10°以上で設計。事故を未然に防ぎます。
- お客様のお好みに合わせカスタマイズも可能。
- 施工管理装置は、ご希望のメーカー品を搭載可能。

## 機械仕様

名称及び形式	利根式地盤改良機 "GT-1000S"				
改良掘削口径	600mm		クローラー	エンジン型式	ヤンマー3TNV88
スイベルヘッド	スピンドル内径	120.7mm		バケット容量	0.09m <sup>3</sup>
	スピンドルトルク	Low: 9,800kN-m (1,000kgf-m)		定格出力	19.7kW / 2,200min <sup>-1</sup>
		2nd: 4,900kN-m (500kgf-m)		燃料タンク容量	40L
スピンドルスピード	Top: 2,450kN-m (250kgf-m)	アウトリガ	運転席	キャノピー	
	Low: 20min <sup>-1</sup>		フロント・リア 各2本 計4本標準装備		
	2nd: 40min <sup>-1</sup>		シリンダーストローク	500mm	
フィード	Top: 80min <sup>-1</sup>	総重量(オプション除く)	5,500kg		
	フィード方式	油圧モータードライブチェーンフィード方式 (モーター上部)	オプション装置		
	給圧力(上昇・下降)	24.5kN (2,500kgf-m)	サブウインチ	形式	オイルモーター駆動
	ストローク	3,500mm	ホイスト	巻上能力	1,692N (200kg)
	フィードスピード	0~4m/min	形式	ロープ径	6mm
油圧チャック	急速フィード付き		キャビン		
	形式	スプリングによるチャック方式	施工管理装置(各メーカー製対応可)		
ガイドセル	使用ロッド径	88.9mm / 114.3mm (ピンジョイント選択)	クローラー排土板		
	リーダーライド	1,600 mm	本体吊り台具		
	リーダースイング	左右 各5°			